

平成23年3月29日

久々野中学校保護者様

久々野中学校  
校長 足立 純生

## 『久々野中学校教育に関わるアンケート（年間）』の結果のお知らせ

春暖の候、保護者の皆様には益々お元気でお過ごしのことと存じます。日頃は、本校の教育活動に対しご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

さて、2月22日に学校関係者評価委員会を実施し、今年度の教育活動の成果と課題、来年度に向けての方向性についてご指導をいただきましたので、先日実施いたしました「久々野中学校教育に関わるアンケート（生徒・職員・保護者）」の結果の中に加えてお知らせいたします。

今後、改善すべきことを明確にし、次年度に向けての教育計画に生かしていきたいと考えていますので、益々のご理解とご支援をお願い申し上げます。

### ☆実施したアンケート項目

#### 1.（学校の教育目標 自学）「基礎基本を習得，自ら学ぶ生徒」に関わる質問事項

- (1) 学習内容が分かると言っていますか。
- (2) 集中して聞く姿，進んで挙手発言する姿はありましたか。
- (3) 家庭学習や読書の習慣は身に付いていますか。

#### 2.（学校の教育目標 協調）「仲間と共に高まり合う生徒」に関わる質問事項

- (4) 楽しく学校に通学していますか。
- (5) 自分の良さが分かり，自信を持って生活していますか。
- (6) 仲間を思いやる心，感謝する心，協力し合う姿勢はありますか。

#### 3.（学校の教育目標 健康）「困難に立ち向かい，やり切る生徒」に関わる質問事項

- (7) 健康作りのための基本的な生活習慣は身に付いていますか。
- (8) 苦しいことや面倒なことにも立ち向かう心は育っていますか。
- (9) 任された仕事や役割を最後までやりぬく心は育っていますか。

#### 4. その他

- (10) 家庭や地域でのあいさつはできていますか。
- (11) 子育てなどで気楽に相談できる学校ですか。

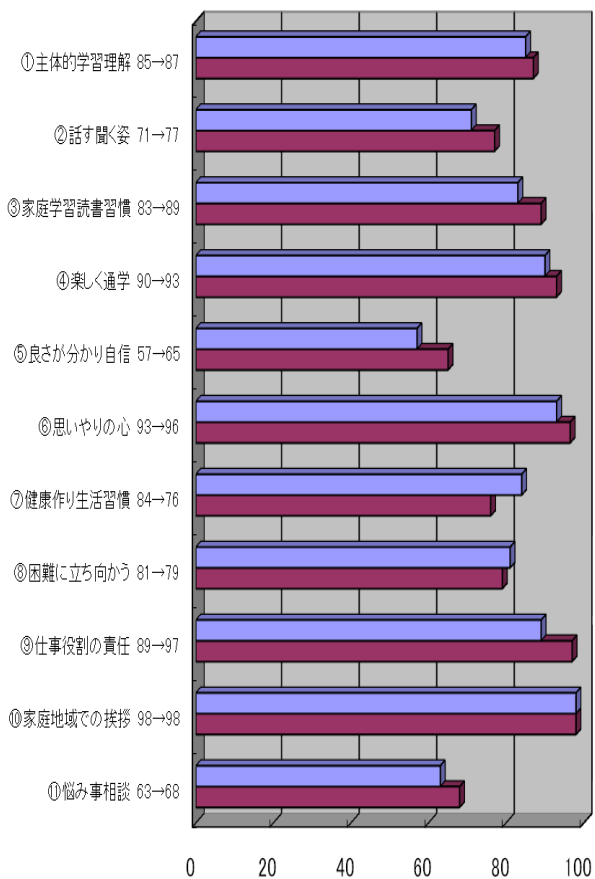
☆回答率（前期と後期を合わせて）

○生徒 244名（100%） ○職員 28名（100%） ○保護者 198名（96%）

### アンケート結果の分析

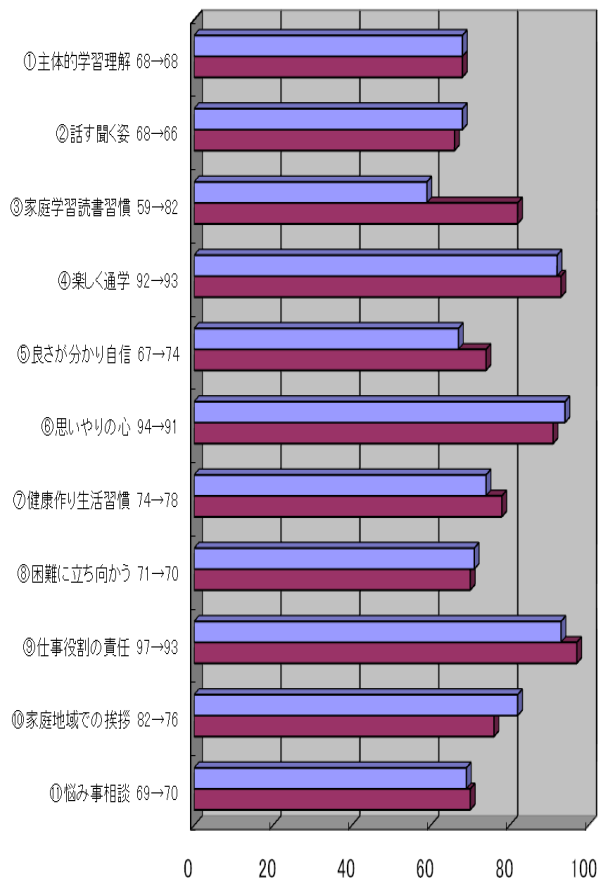
#### 生徒へのアンケート結果

A(よい)とB(ほぼよい)の合計割合(上:前期, 下:後期)



#### 保護者へのアンケート結果

A(よい)とB(ほぼよい)の合計割合(上:前期, 下:後期)



#### 【生徒へのアンケート結果から】

##### ◇全体的な傾向

・11項目中6項目で「よい」または「ほぼよい」と回答している生徒が80%をこえている。特に、④楽しく通学、⑥思いやりの心、⑨仕事役割の責任、⑩家庭地域での挨拶は90%をこえており、満足度も高い。①主体的学習理解、③家庭学習読書習慣も満足度が高い

・しかし、⑤自分の良さが分かり自信、⑪悩み事相談の2項目は、依然として満足度は低い。しかし、これまでの指導により、上向きの傾向に向かっている。生徒の良さややり切った事実を適切に評価し自信を持たせる指導を今後も心がけていきたい。

#### 【保護者へのアンケート結果から】

##### ◇全体的な傾向

・満足度が80%をこえている項目が4項目あり、そのうち④楽しく通学、⑥思いやりの心、⑨仕事役割の責任の3項目は90%をこえており、高く評価していただけていると考えられる。

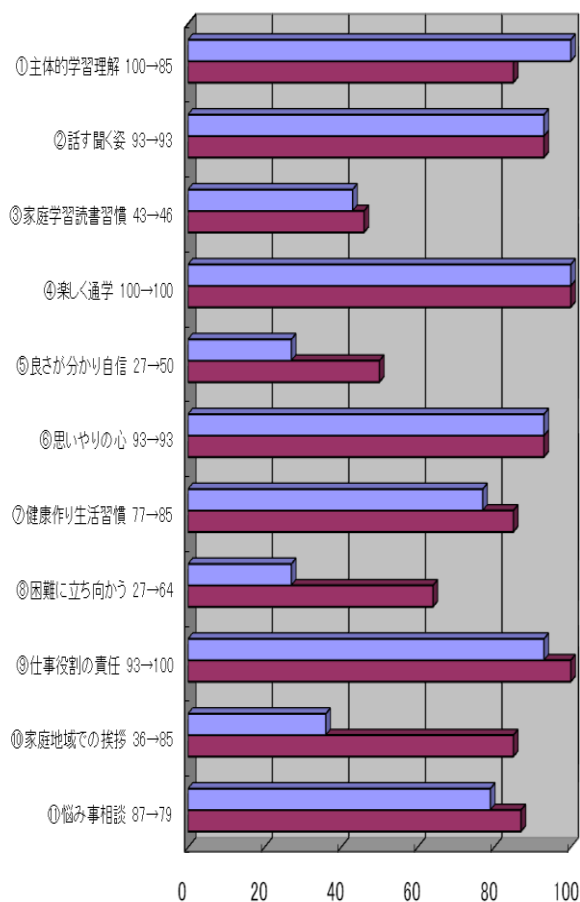
・しかし、①主体的学習理解、②話す聞く姿の2項目は満足度が低く、対応の更なる検討が必要と考えている保護者が多い。③家庭学習については、よくなっていると判断される保護者が多いので、今後は質の向上と量の充実をめざしていきたい。

・自分に自信を持ち、困難にも立ち向かえる強さが求められていると思われる。

## アンケート結果の分析

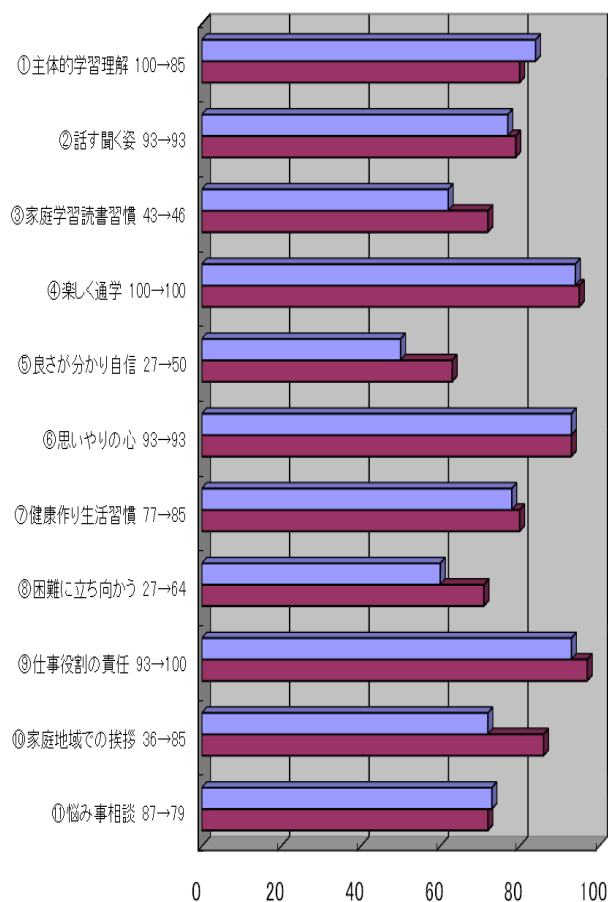
### 先生へのアンケート結果

A(よい)とB(ほぼよい)の合計割合(上:前期, 下:後期)



### アンケート全体の集計結果

A(よい)とB(ほぼよい)の合計割合(上:前期, 下:後期)



#### 【職員へのアンケート結果から】

##### ◇全体的な傾向

・満足度が 80%をこえている項目が7項目ある。そのうち②話す聞く姿, ④楽しく通学, ⑥思いやりの心, ⑨仕事役割をやりぬくは特に高い満足度となっている。これまでの指導が、形となって現れてきており感謝している。

・半面, ③家庭学習読書習慣, ⑤良さが分かり自信, ⑧困難に立ち向かうの3項目では依然として評価が低く, 指導の必要性を強く感じている職員が多い。

・しかし, ⑤も⑧も, やりきった実績を作り出す指導, そのことを通して認め評価する指導を重視してきたことで, 向上の傾向がはっきりと見られ, 生徒自身が自分に自信を持ち始めている。今後も継続させたい。

・⑥思いやりの心の育成では, 生徒会のひびきあい集会でいじめについて真剣に考えさせることができた。

#### 【アンケート全体の結果から】

##### ◇全体的な傾向

・三者(生徒・保護者・職員)共に満足度が 90%をこえている項目は3項目である。(④楽しく通学, ⑥思いやりの心, ⑨仕事役割をやりぬく)また, 平均で 80%をこえる項目が3項目(①学習理解, ⑦健康作り生活習慣, ⑩家庭地域での挨拶)ある。トータルして11項目中6項目が 80%以上の満足度となっていることは, 一定の評価ができるのではないかと。

・しかし, ⑤良さが分かり自信, ⑧困難に立ち向かう, ⑪悩み事相談の3項目は, 三者とも評価が低く, 引き続き次年度の課題である。⑤に関しては, 授業での評価のあり方を研究内容に入れ, 自己評価や相互評価を充実させることで, 自分や仲間の良さに自信を持たせたい。⑪に関しては, 定期的・継続的な教育相談活動や教育相談週間などの設定で向上させたいと考えている。

**【アンケートの集計結果と今後の教育活動に関して】** 数値:A(よい)とB(ほぼよい)の合計割合%

		生徒		保護者		職員		全体		評価	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
自 ら 学 び たい	①主体的学習理解	85	87	68	68	100	85	84	80	○	○
	②話す聞く姿	71	77	68	66	93	93	77	79	△	△
	③家庭学習読書習慣	83	89	59	82	43	46	62	72	▲	△
仲 間 と 高 ま る	④楽しく通学	90	93	92	93	100	100	94	95	◎	◎
	⑤良さが分かり自信	57	65	67	74	27	50	50	63	▲	▲
	⑥思いやりの心	93	96	94	91	93	93	93	93	◎	◎
困 難 や り 切 る	⑦健康作り生活習慣	84	76	74	78	77	85	78	80	△	○
	⑧困難に立ち向かう	81	79	71	70	27	64	60	71	▲	△
	⑨仕事役割の責任	89	97	97	93	93	100	93	97	◎	◎
そ の 他	⑩家庭地域での挨拶	98	98	82	76	36	85	72	86	△	○
	⑪悩み事相談	63	68	69	70	87	79	73	72	△	△

**☆良い傾向に進んでいると思われる内容項目 (平均が80%を上回っている項目)**

- ①学習理解 ④楽しく通学 ⑥思いやりの心 ⑦健康作り生活習慣  
⑨仕事役割をやりぬく ⑩地域でのあいさつ

- ・学習指導(授業)については、「つたえる・つなげる姿のある学び合い」を意図して指導を継続してきました。練り合いができる力を付けることで、学習内容を理解させたいと考えています。また、生徒会の学習委員会による学習に対する取り組みがこれまで以上に行われたことも、大きな要因と考えています。
- ・楽しく通学するについては、生徒・保護者・先生共に非常に高い割合で良いと評価が出ています。欠席が非常に少ないことも合わせて今後もこの状態を続けていきたいと思えます。
- ・いじめをなくすことの大切さを生徒自身が自覚できるように、日頃の指導や「ひびきあい集会」等の核となる取り組みを行ってきたことが、思いやりの心を育てていると思えます。また、家庭や地域の教育力の大きさも、生徒を育てる大きな要因であると考えられます。
- ・自分が受け持った役割や任せられた仕事を責任を持ってやりきる生徒です。やりきった事実を評価してきたことや、その価値(値打ち)を生徒に伝えていく指導を今後も継続していきます。
- ・しかし、個々の生徒には、心配な状況や課題を抱えている生徒もいるので、個別の対応や生徒全体への指導は今後も継続します。特に、学習理解は個人差があるので指導の工夫改善を今後も継続します。

**▲意識的な指導が必要と思われる内容項目 (平均が70%を下回っている項目)**

- ⑤良さが分かり自信

- ・自己肯定度については、今年度向上が見られました。やり切った事実や頑張った経験を持たせ、そのことへの評価を通して自分に自信を持たせてきた成果と考えられます。「殻を破る」「夢を持つ」が、生徒の間でも合い言葉になってきました。この指導は、今後も継続させていただきます。また、生徒の主体性を尊重しながら、教師や専門家によるアドバイスも取り入れ、意図的な評価(称賛と課題提示による意欲付け)も継続したり、久々野中以外の生徒の姿にも目を向けさせたりしたいと思えます。

**△指導の見直しや継続が必要な内容項目 (平均が70%~80%の項目)**

- ②聞く話す姿 ③家庭学習読書習慣 ⑧困難に立ち向かう ⑪悩み事相談

- ・話す聞く姿勢については、先生方や生徒たちの主体的な取り組みで向上してきました。今後も継続して取り組んでいきます。指導の工夫改善と合わせ、意見を出しやすい授業の雰囲気作りをさらに進めます。生徒のさらなる意識向上を基本としたいと思います。
- ・家庭学習の質と量が少し向上しました。しかし、個人差が激しいので個別の指導も必要です。
- ・面倒なことや難しいことから避けて通りたいという弱さにせまる指導を心がけます。
- ・悩み事相談では、心配な状況や課題を抱えている生徒もいるので、個別の対応や生徒全体への指導を今後も継続させます。また、教育相談週間など、全職員体制による教育相談活動の充実にも力を入れます。

**・・・その他・・・**

上記の項目以外に、教育内容や教育環境、指導内容や指導方法などについて貴重なご意見をいただきました。ありがとうございます。今後の指導に生かしていきたいと考えています。